
ScanSnap Manager V6.3L61 README ファイル

PFU Limited

目次

- 1 . システム要件
- 2 . USB およびコンピュータに関する注意事項
- 3 . インストール時の注意事項
- 4 . アンインストール時の注意事項
- 5 . その他の注意事項
- 6 . 組み込みソフトウェアのライセンス文
- 7 . 前バージョンからの変更点

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

1 . システム要件

システム要件については、使用しているScanSnapのオペレーターガイド、または、かんたんガイドの「動作環境」を参照してください。

2 . USB およびコンピュータに関する注意事項

コンピュータとの接続には必ず装置に同梱の USB ケーブルをご使用ください。

USB インターフェイスケーブルを抜き差しする場合は、必ず 5秒以上間隔をあけてください。ケーブルを抜いてすぐに差し込むと正常に ScanSnap が動作しない場合があります。

3 . インストール時の注意事項

管理者権限 (コンピュータの管理者権限) のあるアカウントでログインしてからインストールしてください。

ScanSnap Manager がすでにインストールされていた場合、「読み取り設定」に「標準」以外の読み取り設定は追加されません。必要な

場合は、ヘルプの読み取り設定のデフォルトを参照して登録してください。

4 . アンインストール時の注意事項

アンインストールの前に、ScanSnap Manager を終了してください。

Mac OS にログインしたときに、ScanSnap Manager が自動的に起動されていた場合、以下のようにしてください。 「システム環境設定」の「ユーザとグループ」の「現在のユーザ」(Mac OS X v10.6 の場合は「アカウント」の「マイアカウント」) の「ログイン項目」から、「ScanSnap Manager」項目を削除してください。

5 . その他の注意事項

以下の組み合わせを除いて、複数台の ScanSnap を同時に接続することはできません。使用するScanSnapのみを接続してください。

- SV600 (1台) と 「iX100 / iX500 / S1500 / S1500M / S1300i / S1300 / S1100 」 (いずれかの1台)

* 使用するScanSnapのシステム要件を確認してから、ご使用ください。

読み取り中や ScanSnap のランプ安定待ち中に以下の操作を行うこ

とは避けてください。システムが不安定になる恐れがあります。

- ScanSnap が接続されている USB ケーブルの挿抜
- ScanSnap の電源の ON/OFF
- ScanSnap Manager のアンインストール
- コンピュータのログオフ、再起動、シャットダウン

読み取り中にコンピュータがスリープした場合、スリープから復帰した後に ScanSnap との通信が正常に行われない場合があります。その場合は、「システム環境設定」の「省エネルギー」で「コンピュータのスリープ」に「しない」を設定してから、再度読み取りを行ってください。

コンピュータがスリープから復帰した後や、ログアウト、アカウントの切り替えを行った場合、ScanSnap との通信が正常に行われない場合があります。その場合は、ScanSnap の電源を OFF にして、再度 ON にしてください。

6 . 組み込みソフトウェアのライセンス文

ScanSnap Manager は、下記ソフトウェアを組み込んでいます。

- Google APIs Client Library for Objective-C

ライセンス条件：

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

- Google Data APIs Objective-C Client Library

ライセンス条件：

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

7 . 前バージョンからの変更点

最新版は、旧版での対応内容を含んでいます。

V6.3L60 → V6.3L61 の変更点

- macOS Sierra に対応しました。
- Salesforce による TLS 1.0暗号化プロトコルの無効化に対応しました。

Salesforce Chatterと連携する場合、OS X v10.9以降で使用してください。OS X v10.8以前は、TLS 1.1暗号化プロトコルに対応していないため、連携できません。

V6.3L50 → V6.3L60 の変更点

以下の不具合を修正しました。

- macOS Sierraで新たに ScanSnapにて作成したPDFファイルの一部が白紙になります。
- macOS Sierraで新たに ScanSnapにてスキャンし、アプリケーション連携すると PDFファイルが壊れる場合があります。
- macOS Sierra、または以前のMacOSでスキャンし作成したPDFファイルを「ScanSnap見開き作成」あるいは「Organizerのページの結合」で編集すると、PDFファイルのページが欠落します。
- macOS Sierraで、新たに ScanSnapにて作成したPDFファイルのファイルサイズが大きくなります。
- macOS Sierraにて Evernoteに連携できない場合があります。

V6.3L43 → V6.3L50 の変更点

- 検索可能なPDFに変換する時に選択できる対象言語を拡張しました。

拡張された他の言語を追加するには、オンラインアップデートから、使用したい言語が含まれたOCRパックをインストールすることでご利用可能です。

V6.3L41/L42 → V6.3L43 の変更点

- アイコンデザインを変更しました。

V6.3L32 → V6.3L41 の変更点

- OS X El Capitan に対応しました。
- ScanSnap Cloudでの読み取りを優先する機能を追加しました。
この機能は、ScanSnap Cloudをご利用の場合にのみ有効となります。
- 「Google ドキュメント(TM)に保存」から「Google ドライブに保存」に連携するアプリケーション名を変更しました。

V6.3L30 → V6.3L32 の変更点

- 写真に連携する機能を追加しました。
- 「検索可能なPDFに変換」を実行するとエラーになる場合がある不具合を修正しました。
- 見開き作成でPDFファイルの結合が正常に実行できない場合がある不具合を修正しました。
- PDFバージョン1.4のPDFを見開き作成できるようにしました。
- 無線LANの接続性を改善しました。(iX100専用)

V6.3L28 → V6.3L32 の変更点

- 写真に連携する機能を追加しました。
- 以下の機種にe-文書法に対応した読み取りをできるようにしました。
iX100 / iX500 / SV600 / S1500 / S1500M / S1300i / S1100

- PDFバージョン1.4のPDFを見開き作成できるようにしました。
- 無線LANの接続性を改善しました。(iX100専用)

V6.3L27 → V6.3L30 の変更点

- 以下の機種にe-文書法に対応した読み取りをできるようにしました。
iX100 / iX500 / SV600 / S1500 / S1500M / S1300i / S1100

V6.3L25, V6.3L26 → V6.3L27 の変更点

- Googleの新しい認証およびアップロード方法に対応しました。

V6.3L24 → V6.3L25 の変更点

- ダイレクト接続モードでの無線LANの接続性を改善しました。
(iX100専用)

V6.3L23 → V6.3L24 の変更点

- ScanSnap iX100 接続時の無線設定ウィザードを改善しました。
(iX100専用)

<ScanSnap iX100>

V6.3L22 → V6.3L23 の変更点

- バッテリ駆動時の電源設定に「1分後」「3分後」を追加しました。

V6.3L20 → V6.3L22 の変更点

- 無線設定ツールで同一接続先を登録時に、無線接続できない場合がある不具合を修正しました。

V6.3L10 → V6.3L20 の変更点

- 2つ折り原稿の表面および裏面のイメージデータを自動的に合成する機能を追加しました。
- イメージデータの向きを設定した角度に回転する機能を追加しました。(右90度回転、180度回転、左90度回転)

- 見開き作成を実行した時に上書きできるように改善しました。

<ScanSnap iX100 以外>

V6.3L22 → V6.3L23 の変更点

- 読み取りモードオプションの「画質」タブに、「文字列の歪みを補正します」の設定項目を追加しました。スキャンしたイメージデータの文字列や罫線の歪みを低減します。(SV600専用)

V6.2L22 → V6.3L22 の変更点

- イメージデータの向きを設定した角度に回転する機能を追加しました。(右90度回転、180度回転、左90度回転)
- Mac ProなどのEthernetが2つ以上存在する環境でScanSnap iX500とWi-Fi 接続できない場合がある不具合を修正しました。(iX500専用)
- 「テキスト認識」、または「検索可能なPDFに変換」を実行するとエラーになる場合がある不具合を修正しました。

<ScanSnap SV600 / ScanSnap iX500>

V6.2L21 → V6.2L22 の変更点

- 安定性の向上のため、ScanSnap SV600 のファームウェアを更新しました。(SV600専用)

V6.2L11/L20 → V6.2L21 の変更点

- カメラの初期設定値 (Rの出力レベル) を変更しました。(SV600専用)

V6.2L10 → V6.2L11 の変更点

- OS X v10.9 のApp Nap機能により、読み取りが開始されない場合がある不具合を修正しました。

<ScanSnap iX500>

V6.1L12 → V6.2L10 の変更点

- IEEE802.1X認証の接続に対応しました。(iX500専用)
- ScanSnap SV600を接続して読み取りができるようになりました。

V6.1L10 → V6.1L12 の変更点

- OS X v10.9 に対応しました。

V6.0L14 → V6.1L10 の変更点

- コンピュータと ScanSnap iX500 が Wi-Fi 接続で読み取りができるようになりました。

V6.0L13 → V6.0L14 の変更点

- 「テキスト認識」、または「検索可能なPDFに変換」を実行するとエラーになる、またはテキスト認識されない場合がある不具合を修正しました。

V6.0L12 → V6.0L13 の変更点

- SugarSync 2.0に対応しました。

V6.0L11 → V6.0L12 の変更点

- SugarSyncにファイルを保存しようとするエラーとなることがある不具合を修正しました。
- イメージの端の余白および原稿サイズの検出精度を改善しました。

V6.0L10 → V6.0L11 の変更点

- ファイル名の設定に日付を使用した場合に、同じ時間に複数のファイルが作成された時の連番の付け方を、ファイル名で並べ替えやすいように改善しました。
- クイックメニューで、アプリケーションの設定ボタンを非表示にできるようにしました。また、クイックメニューに表示するお気に入りアプリケーションを、右クリックメニューから設定するように変更し

ました。

-
- * Mac、Mac OS、OS X、および macOS は、Apple Inc.の商標です。
 - * Intel および Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。
 - * Google、Google ドキュメント、Google ドライブ、および Google Data API は、Google Inc. の登録商標または商標です。
 - * Salesforce、Salesforce ロゴ、および Salesforce CRM は米国その他の国における米セールスフォース・ドットコム(salesforce.com, inc.) の登録商標または商標です。
 - * ScanSnap および ScanSnap Manager は、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。
 - * その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。